



NO. 706  
 発行  
 10・9月25日  
 国鉄労働組合  
 新潟地方本部  
 発行責任者  
 関川 和彦  
 編集責任者  
 教 宣 部

# 新たな運動の拠点

新事務所竣工記念レセプションが9月11日、15時より開催されました。政党・労働組合・共闘会議など多くの方々から出席していただきました。東日本本部から高野執行委員長が出席しました。



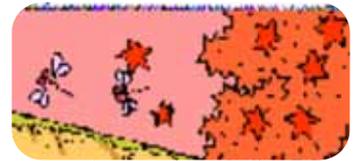
## 事務所前で記念撮影

出席者の方々に、新しい事務所を見ていただいで、事務所の玄関前で記念撮影を行いました。当日は素晴らしい秋晴れでしたが、まだまだ残暑が残る暑さでした。撮影終了後は、会場を「割烹井浦」に移動して、竣工記念のレセプションを開会しました。

はじめに、地本・関川委員長からあいさつがあり、東日本本部の高野委員長のあいさつ、元県評議長の宮下さんの、乾杯の音頭で懇親会がスタートしました。

## 関川委員長 あいさつ

関川委員長は「小さな事務所であるが小さな城だ。旧下越事務所



があつた所に新築し新たな拠点として皆さんと共に運動を進めていきたい。共闘の拠点として運動を展開していく」とあいあさつしました。出席者一人ひとりから、あたたかい激励のあいさつがありました。



**出席団体**  
 日本共産党  
 県春闘共闘  
 新潟地区労会議  
 新潟地区労会議  
 新潟・小須戸共闘会議  
 建交労・鉄道部会  
 新潟市職・秋葉支部  
 交運共済  
 退職者組合

15時30分から開会された、レセプションは、約2時間、出席された方々から、昔話も含め、話が盛り上がりました。  
 新しい事務所の連絡先は、

(0256)0865  
 新潟市秋葉区善道町  
 1丁目1番1号  
 電話(0250)248336  
 FAX(0250)248337

## 山脈集推薦作品

堀 松白 選

始発終着泣いて笑って生きるとは  
 火を掴み風を握って出る地獄  
 おい悴おれの背中はもう古い  
 老いて尚こころ耕す日日である  
 骨のない魚が好きで泣き虫で  
 給付金で一番高い鮎を食う  
 神仏へこの身預けて今日を憂る  
 米作り一筋父の節くれ手  
 ハーモニカ吹いて柁を送り出す  
 金の無い話を聞いている金魚

大村 美千子	無人駅目標駅長花づくり	関 弦月
笠原 真二	思込で落ち種拵いの丸い青な	新藤 孝廣
山本 善隆	向かい風ばかり人生九十九折り	酒井 路也
藤沢 岳豊	どちらにも言い分がありヤシロペエ	稲葉 長生
長沼 春雷	陽を浴びて飲持つ母に猪口がある	大関 ただ志
長谷川 電太	入浴剤今日はピンクに騒ぐ胸	増田 めだか
野村 稲波	大盛りにしましようともいい話	浜岡 ひろし
渡邊 正治	またひとり街へと消えてゆく栗山子	北川 拓治
佐藤 岳俊	機関車に乗せて買ったワラビ探り	高橋 純子
高塚 夏生	逃げ込んだ森にもあつた落し穴	今村 寿子

## 編集後記

暑さ、寒さも彼岸までつてよく言つたものですね。凄まじい猛暑が少しづつ和らいできました。明け方の風が冷たく感じます。  
 来月、定期大会が開催されます。今年の大会は、新しい事務所での開催。新たな気持ちでスタートしていきましょう。  
 今回の「文芸特集」は、「鉄道川柳」平成21年7月号の作品を紹介しました。

2010年9月 5日 第 70号



KN山の会たより 新潟市秋葉区善道町1-1-1



# KN山の会たより

国 分 新 潟 山 の 会  
発 行 所  
新潟市秋葉区善道町1-1-1  
〒956-0865 ☎ 0250-24-8336

2010年9月 5日 No. 70号  
発行責任者 大湊 茂  
発行 者 教 宣 部

## 秋の紅葉時期の計画案内

### 荒沢岳 (1969m)

とき 9月25日(土) 26日(日)

とこ 前泊(伝之助小屋)

集場所 国労地本事務所前 13:00

※越後三山の周辺の山の中では、男性的な山容です。  
※水場は登山口にしかないので、余分に持って行こう  
※長い鎖やハシコが多く付いている、長く険しいことには  
変わりないので注意!

※落石をしないように油断禁物だ!

登り 約5時間30分	下り 約4時間
荒沢岳登山口	荒沢岳
↓ 50分	↓ 1時間20分
↓	↓
前山	前山
↓ 2時間	↓ 40分
↓	↓
鎖場	鎖場
↓ 40分	↓ 1時間30分
↓	↓
前山	前山
↓ 2時間	↓ 30分
↓	↓
荒沢岳	荒沢岳登山口

◆参加申し込み＝地本 波部スエ子まで願います。

☎ 0250-24-8336

◆伝之助小屋 ☎ 025-795-2452

◆银山平の民家 ☎ フォメーションセンター

☎ 025-792-7535

◆魚沼市役所湯之谷庁舎(観光課)

☎ 025-792-9754



### 御神楽岳 (1387m)

とき 10月10日(日) 早朝5:00

集場所 国労地本事務所前

※御神楽岳は阿賀町(旧上川村)の奥、福島県境近くに位置する山です。  
※磐越自動車道の津川IC～国道49号福島県側へ進む。県道227号線に入って室谷まで来ると登山口の案内標識が見える。標識に従って林道を進み、10台程度の駐車可。  
※本名御神楽(1,266m)までは御神楽岳山頂より往復で1時間30分位。

登り 約3時間55分	下り 2時間50分
登山口	御神楽岳
↓ 1:55分	↓ 20分
↓	↓
水場	シャクナゲ通り
↓ 50分	↓ 30分
↓	↓
大森	大森
↓ 45分	↓ 40分
↓	↓
シャクナゲ通り	水場
↓ 25分	↓ 1:20分
↓	↓
御神楽岳(1386.5m)	登山口

### 大蔵山・菅名岳

靴とき 11月3日(水)  
洗集場所 五泉駅前8時



※新潟駅=7:17分新潟駅=7:39分発 馬下行き  
※今年最後の山です。安全に楽しく登ろう!  
※コースはくいずみの里～大倉山・菅名岳周回コースです。  
※下山後は、馬下の保養所で汗をかいた身体を流し、今年の色んな反省点を上げて次回につなげ、安全に楽しく無理なく快適な登山をしましょう!